

平成26年

10月号

9月25日発行



特定非営利活動法人 ワーカーズコープ

# 森下ふれあいセンターだより (森下分館)

住所：江東区森下5-11-1 電話番号：5624-6030

開館時間：午前9時～午後5時 休館日：第2・4日曜日

ホームページ：<http://kotoroufuku.web.fc2.com/>

## 茶のみばなし(不定期掲載)

### ●深川生まれ 話芸一代 (後篇)

7月の本欄に続いて、深川に生まれ、活動弁士にして歌謡曲の司会の先駆者となった西村小楽天の話芸の足跡を簡単にたどっていきます。

わが国で最初に製作された本格的な全発声(オールトーキー)映画「マダムと女房」(五所平之助監督・松竹蒲田撮影所)は、昭和6年8月に丸の内の帝国劇場で公開されました。その翌年からは松竹と並んで映画の2大会社であった日活でもトーキー映画が作られ始め、さらに翌8年には、後に合併して東宝となるピーシーエル映画製作所がトーキー専門の映画会社として製作を始めました。こうして以後数年のうちに無声映画は大手の映画会社では作られなくなり、かつては観客の動員数まで左右するほどの人気だった活動弁士の活躍の場は狭まっていきました。この時期、徳川夢聲をはじめ多くの活動弁士たちが、軽演劇の俳優や漫談、腹話術などに転向していきました。

西村の場合、活動弁士としての活躍が続いていた昭和9年頃、「赤城の子守唄」で俄然全国的な人気を集めるようになっていた歌手・東海林太郎と同じ舞台上で漫談を口演したことがありました。当時の流行歌(歌謡曲)の実演は、曲名が書かれた「めぐり」と呼ばれる紙が舞台の上に掲げられ、曲が変わるときにその紙をめくって次の曲を観客に知らせるのが一般的でしたが、西村はあるとき、ポリドールレコードの鈴木幾三郎(後の社長)から、「めぐり」の代わりにしゃべりで歌を紹介してみてもどうかと提案されました。それを受けて当初は、曲が始まる前に短く歌の題名を紹介していましたが、やがて曲の前奏に合わせて口上を言う形の司会(当時の言葉で「説明」)の形式を生み出しました。こうして活動弁士の傍ら余技として始めた歌の司会は、大評判となり、無声映画の衰退をよそに西村は新たな活躍の場を獲得することになりました。この司会の形式は評判を呼んだらしく、舞台のみならず戦後まで元弁士たちによる数多くのレコードが発売されました。当時の一般的なレコード(SPI0インチ盤)で片面に収録できるのは3分半程度でしたから、片面に1コーラスずつ3曲程収録して、それぞれの前奏部分に「説明」として、弁士による美文調の文句で曲の紹介が入りました。中でも戦前から戦後にかけて、複数のレコード会社から流行歌(歌謡曲)の「説明」のレコードを出した静田錦波(西村とは同じ浅草帝國館の専属で主任弁士だった)はポリドール社から東海林太郎のデビュー以前に同社が発売した流行歌を収録した「小唄バラエティ」というレコードを出していますので、歌の説明(司会)はレコードを含めれば、あるいは静田が先に行っていたのかも知れません。いずれにせよ、昭和9年頃の無声映画末期＝発声映画初期にこのような活動弁士の説明口調を活かした歌の司会が現れたと考えられます。

西村はその後、昭和10年代の戦前期は東海林太郎をはじめ、当時のほとんどすべての一流歌手の司会を引き受けていました。西村によれば昭和10年代前期、「3大歌手」と言われていたのは、藤山一郎、東海林太郎、松平晃(「急げ幌馬車」「花言葉の唄」など)だったそうです。この3人それぞれの舞台の司会を同じ日に掛け持ちで行ったこともありました。この時期は「3大歌手」のみならず、作詩家、作曲家、編曲家、歌手等の名手・大家が歴史に残る名曲を続々と発表し、鎔を削っていた流行歌の黄金時代でした。

昭和12年7月に日中戦争が勃発してからの戦時中は、東海林等の歌手たちと慰問団を結成して中国戦線の兵士たちを慰問しました。戦後は、戦前にデビューし、戦前以上に人気が高まっていた歌手・岡晴夫の専属司会者に迎えられました。その後も新旧大勢の歌手の司会を務め、昭和50年代、70歳を超えてもラジオの歌謡番組の司会を受け持ち、現役で活躍を続けました。

このように社会が激動した昭和10年頃から50年代まで、歌の流行の変遷もめまぐるしかったにもかかわらず、40年以上の長期にわたってその時代に活躍する歌手の司会を続けたことは、西村の時代や環境への適応力が優れていたこともあったのでしょうか、その話芸が長きにわたって幅広い層と世代に通用する確固たるものだったことの証(あかし)と言えましょう。西村の活動写真(無声映画)と歌の説明は、声はやや甲高く、口跡は下町育ちらしくはきはきとして歯切れが良く、悲劇を語ってもどこか親しみが感じられる陽性の雰囲気を持っていました。話芸一筋に生きた西村小楽天は、1983(昭和58)年2月25日80年の生涯を閉じました。(SHするす)

# 森下ふれあいセンター 10月の予定

健…健康相談 1,3水曜 1:00~4:00 ●…事前申込が必要な行事など  
印がないものは受講生確定済みの為、受講生以外の参加は出来ません。

日	曜	午 前	時間	午 後	時間	健	
1	水					健	
2	木						
3	金			悠々英会話	2:00		
4	土			● シネマ倶楽部	1:30		
5	日						
6	月						
7	火						
8	水	囲碁入門	9:30				
9	木						
10	金			日本文学	2:00		
11	土						
12	日	休 館 日					
13	月						
14	火			水墨画	2:00		
15	水	囲碁入門	9:30			健	
16	木						
17	金			悠々英会話	2:00		
18	土						
19	日						
20	月						
21	火						
22	水	囲碁入門	9:30				
23	木						
24	金						
25	土						
26	日	休 館 日					
27	月						
28	火			水墨画	2:00		
29	水						
30	木						
31	金						